

# 2020 年度秋学期授業の受講に関する諸連絡

## (全学生対象)

・9月9日付で Campusmate にも掲載しましたが、帰省中の学生のみなさんは、可能な限り対面授業で通学する2週間前には来関するようにし、来関後は体調管理を行ってください。

・対面授業を再開するにあたり、通学途中や授業中の注意事項をまとめた「対面授業再開に伴う感染拡大防止について」を定めましたので、必ず確認してください。また、この中にある「健康観察カード」への記入を徹底してください。

▶対面授業再開に伴う感染拡大防止について（別紙）

・遠方より通学する学生が対面授業に参加する際、対面授業が実施される前後の時間に無理なく遠隔授業にも参加できるように、学内 Wi-Fi が利用できる本館 I-206 教室を開放します。

・大学生協による教科書の販売について、受取方法は「対面」「宅配（送料一律 800 円）」から選択可能です。受取又は発送の予定は次のとおりです。

対面による受取の場合…… 最短の受取日 9月30日（水）

宅配を選択した場合…… 発送予定 10月2日（金）～10月5日（月）頃

いずれを選択しても、初回授業には間に合わない可能性があります。教科書の注文は早めに行ってください。

詳細は下関市立大学生協のホームページ等で確認してください。

大学生協 HP



## (1年生対象)「基礎演習」の受講について

「基礎演習」は、対面授業の実施を基本とします。対面での実施回数は、担当する教員によって異なります。シラバスや初回授業などで必ず確認してください。

「基礎演習」を対面で実施する場合、全員が大学に登校して受講できるとは限りません。様々な理由により自宅から受講する学生は、Zoom を接続して同時中継をしながら受講することになります。遠隔にて受講する学生が一人でもいる場合、教室内で受講する学生を含めて受講者全員が Zoom に接続しながら授業を進めることが基本となります。

以上のことから、教室で受講する学生は、いつでも Zoom に接続できるように、パソコンとマイク付きイヤホンを必ず持参してください。

※パソコンを持っていない学生はスマートフォンでも構いません。

※座席の配置の都合やコンセントの数に限りがあるため、教室内では電源を使用できません。パソコンやスマートフォンは自宅で充電したうえで授業に臨んでください。

※基礎演習を実施する教室ではWi-Fiの利用が可能です。学内Wi-Fiを使用するためには、事前に学内パソコン実習室のパソコンからの設定が必須です。決められ日時に各自で設定を行ってください。

▶【重要】1年生のみなさんへ

学内Wi-Fiを使用するための設定について



## 大学への登校に不安を抱える学生について

基礎疾患を有するなど重症化リスクの高い学生、通学のために要する移動距離が長い学生、重症化リスクが高い高齢者と同居している学生のうち対面授業の受講について不安を抱える学生は、授業を担当する教員をはじめ、場合によっては事務局教務班や相談支援センターに相談してください。自宅からZoomに接続し、同時中継型遠隔授業として参加できる場合もあります。

※パソコン実習室を利用する科目は、対面での授業実施のみとなる科目もあります。詳細はCampusmateで確認してください。

## 渡日できない学生への対応について

留学生については、引き続き渡日が難しい状況が続いています。このような状況の学生については、春学期に引き続き、インターネットを用いた遠隔授業で対応します。

【お問い合わせ先】（平日 8:30～17:15）

学務グループ教務班

TEL:083-252-0289

Email:enkaku@shimonoseki-cu.ac.jp

## 対面授業再開に伴う感染拡大防止について

2020 年度秋学期から一部科目での対面授業を再開するにあたり、以下のとおり新型コロナウイルス感染拡大防止の注意事項を定めました。

対面授業再開のため大学としても最大限の注意を払い感染拡大防止策を徹底いたしますが、感染拡大を防ぐには学生の皆さんの協力が不可欠です。「**自分のためだけではなく、家族や友人など周囲の人のためにも感染しない**」という気持ちで、学生・教職員ともに自覚と責任を持った行動が期待されます。

一日も早く、みなさんが安心して大学に来ることができ、自由に学内で交流ができる日常が戻ってくるよう、以下注意事項の厳守についてご協力をお願いいたします。

新型コロナウイルスは、一般的には「**飛沫感染**」と「**接触感染**」で感染するとされています。

**マスクの着用や密集の回避(飛沫感染予防)、流水とせっけんによる手洗いやアルコール消毒(接触感染予防)**などの徹底を促すことにより、感染拡大防止を図ります。

### 自宅・通学途中における注意事項

- ① 毎朝**必ず検温**して、「**健康観察カード**」に**記録**し該当する項目がないか確認してください。
  - ➔ 授業開始前など、担当教員からの求めに応じて**いつでも提示**できるように管理してください。
  - ➔ 万が一、新型コロナウイルス感染症の陽性者になった場合に備え、対面授業の有無に関わらず体調・行動の記録を取ってください。
  - ➔ 「健康観察カード」は Google ドライブの「共有アイテム-share-★★授業関係★★」にあります。
- ② 「健康観察カード」に該当する項目がある日は、**対面授業に出席することができません。**
  - ➔ 「**対面授業への出席判断・欠席連絡フロー**」に従って行動をしてください。
- ③ 通学に**公共交通機関**を利用する場合は、可能な限り混雑している車両や座席を避け、周囲の人と距離を取るなど**ソーシャルディスタンスの確保**に努めてください。
- ④ 公共交通機関に**乗車中はマスクを着用**してください。
- ⑤ つり革や手すりなど不特定多数の接触がある場所を触れた後は、手洗いやアルコール消毒をするまで口や鼻など顔を触らないようにしましょう。
- ⑥ 屋外においても、**周囲の人と十分な距離(少なくとも2m以上)が確保できない場所ではマスクを着用**してください。
- ⑦ マスク着用時は、熱中症予防のため、のどが渇いていなくてもこまめな水分補給を心がけましょう。
- ⑧ 気分が悪くなるなどした時は、無理せず周囲の人との距離をとり一時的にマスクを外して休憩しましょう。
- ⑨ 新型コロナウイルス**接触確認アプリ(COCOA)のインストールを推奨**します。このアプリを利用することで、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について通知を受けることができます。また利用者は、陽性者と接触した可能性が分かることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます。

\*アプリインストール用 QR コード

App Store (iPhone 端末)



Google Play (Android 端末)



## 学内入構時における注意事項

- ① **学内においては、必ずマスクを着用してください。**
- ② 学内に入構したら、必ず本館 I 棟 1 階事務局前に設置された「サーモグラフィーカメラ」による検温チェックを受けてください。
- ③ 「サーモグラフィーカメラ」により発熱している(37.5℃以上)と判断された人は、相談支援センターにて再度検温をしてもらいます。再度の検温で発熱が確認された人は帰宅することとなりますので、**対面授業に出席することができません。**  
→ 「対面授業への出席判断・欠席連絡フロー」に従って行動をしてください。
- ④ 人が対面してすれ違うことを極力避けるため、本館・A 棟・B 棟における「出入り口」、「階段の上り下り」、「進行方向」などを分けます。掲示や誘導の指示に従ってください。
- ⑤ 学内に入構したら、必ず「流水とせっけんによる手洗い(最低 30 秒)」または「手指のアルコール消毒」をしてください。また、不特定多数の接触がある場所を触れた後は、手洗いやアルコール消毒をするまで口や鼻など顔を触らないようにしましょう。
- ⑥ 特に、建物内や教室内にいるときは「咳エチケット」を守りましょう。

## 授業前・授業中における注意事項

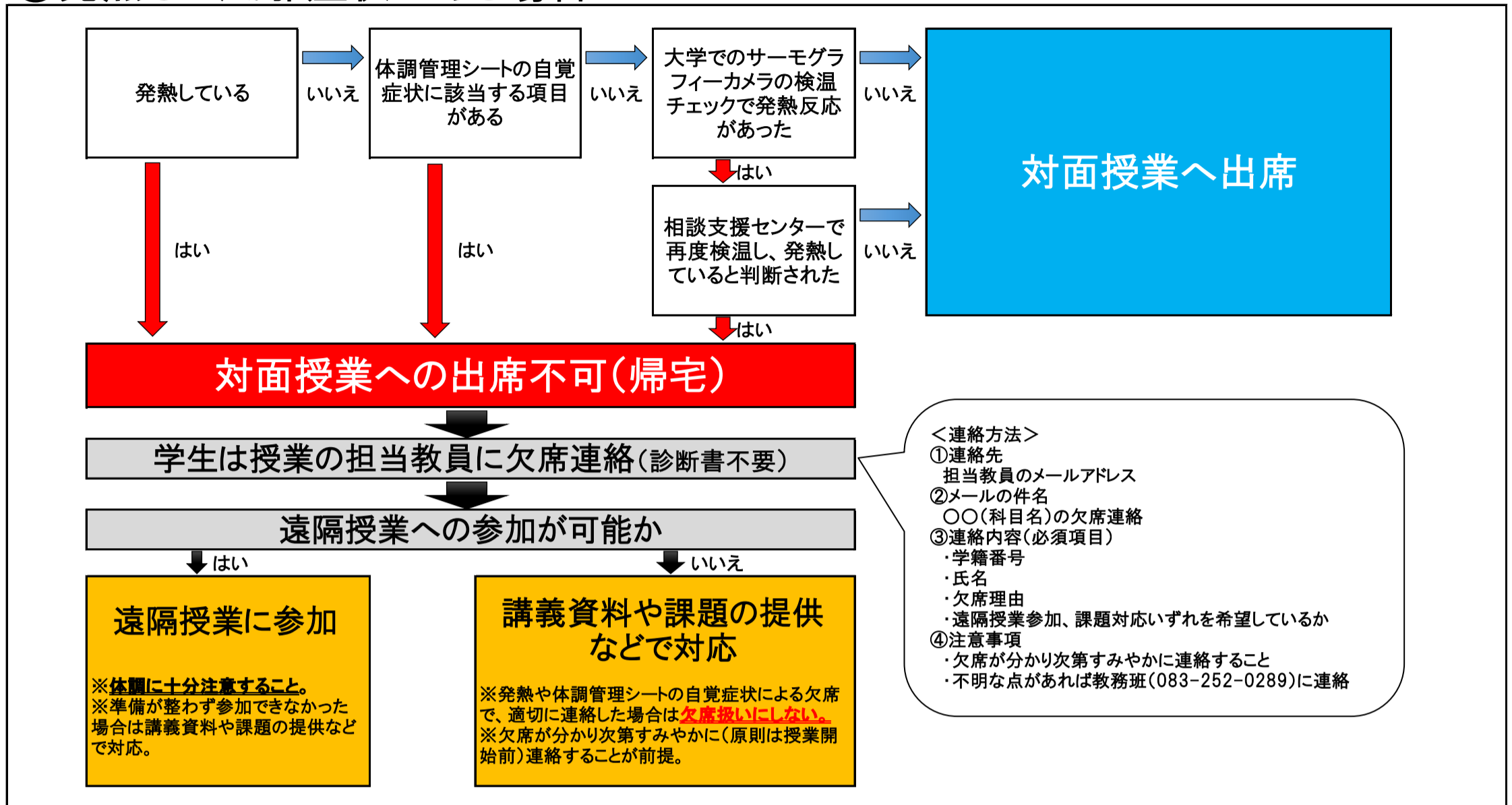
- ① 教室の扉は**ドアノブを触らなくていいように常時開放**しています。扉を閉めないでください。
- ② エアコン・照明の**スイッチ類には極力触らない**ようにしてください。触ってしまった場合は、手洗いやアルコール消毒をしてください。
- ③ **着席する机の周辺をアルコール消毒**してください。アルコール消毒やペーパーは担当教員が授業開始時に持ってきます。
- ④ 着席は担当教員の指示に従ってください。指示がない場合は、**隣の席の人とできれば 2m(最低 1m)以上の距離**を保てるよう着席してください。
- ⑤ 教員や学生と**会話するときは**、①**マスクを着用する** ②**近距離で会話をしない**(少なくとも 1m 以上離れる) ③**正面で対面しない**(前後左右に隣り合わないよう席を配置する)ことを厳守してください。
- ⑥ 文房具の貸し借りをしないなど、ほかの学生の持ち物を極力触らないようにしてください。
- ⑦ やむを得ず機器などを共用した後は、必ず手指をアルコール消毒してください。
- ⑧ 教室は**常時換気(ドアと窓の開放)**します。
- ⑨ 冷暖房が必要な時期など常時換気ができないときは、**授業中 30 分に一回程度の換気(数分間)**をします。教員の指示に従い、窓の開け閉めなどご協力をお願いします。
- ⑩ 換気をすることで、教室内が暑くなったり寒くなったりすることがあります。体温調整しやすい服装をご準備ください。

## 授業後・帰宅途中における注意事項

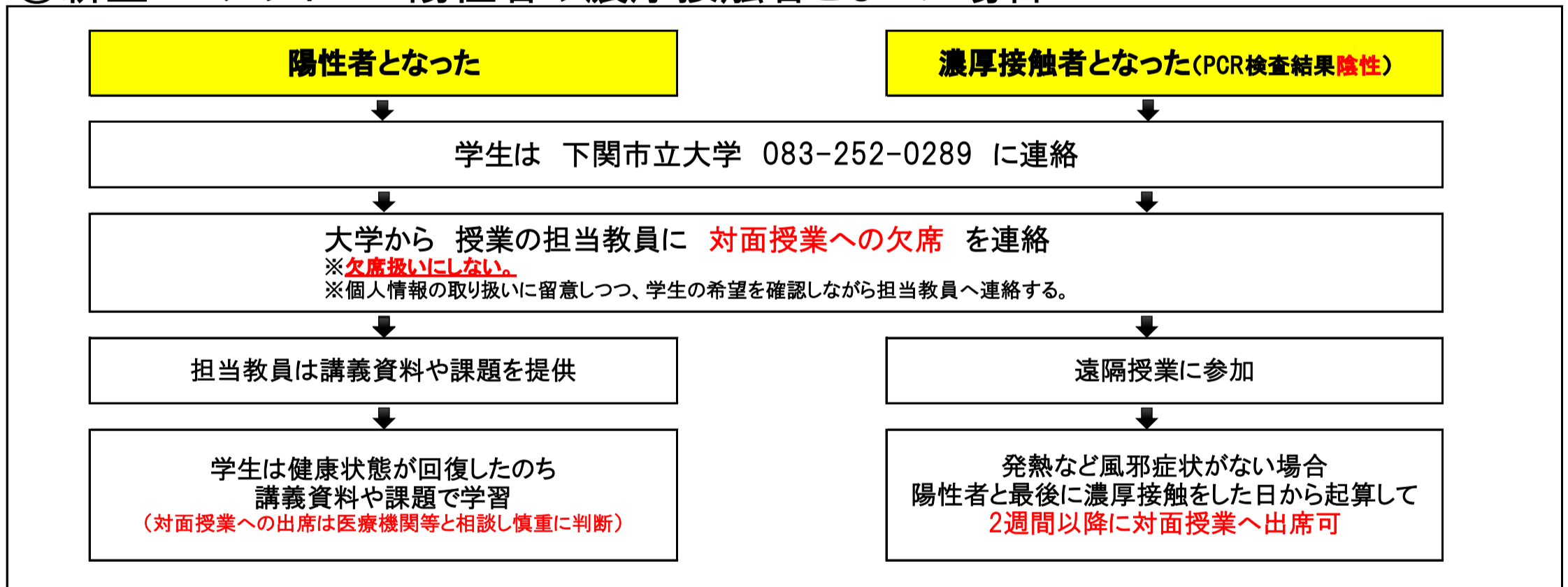
- ① 授業が終了した後は、**教室内・建物内に留まらずすみやかに退出・帰宅**してください。
- ② 対面授業の次の時限以降に遠隔授業があり、通学時間の都合上自宅での受講ができない場合は、学内施設(詳細については別途お知らせします)を利用できます。
- ③ 授業以外の必要な用事(事務局への書類などの提出、キャリアセンターでの就職相談、図書館の利用など)がある場合も、用事が済み次第すみやかに帰宅してください。

# 対面授業への出席判断・欠席連絡フロー

## ①発熱など風邪症状がある場合



## ②新型コロナウイルス陽性者や濃厚接触者となった場合



## ③その他の理由(忌引き・病気・ケガ・就職活動など)で欠席する場合

- ・ 学生から授業の担当教員へ欠席連絡 (例年どおりの対応から変更なし)
- ・ 状況により遠隔授業への参加が可能な場合は遠隔授業にて受講
- ・ 欠席に対する配慮 (欠席扱いにするか・課題対応とするかなど) があるかは教員の判断による
- ・ 欠席の理由を証明する書類 (会葬御礼・診断書・面接通知など) の提示を求めることがある

## 健康観察カード

学籍番号				氏名									平熱	°C	
日付	通学手段 (対面授業日)	37.5°C以上または平熱+1°C以上 ⇒対面授業への出席不可		いずれか1つ以上に該当する症状がある場合 ⇒対面授業への出席不可								その他の 症状	外出の 有無	外出場所	備考
		体温 朝	体温 夜	せき	のどの 痛み	呼吸困難	強い だるさ	味覚嗅覚 の変化	頭痛	下痢	同居家族 風邪症状				
9/17		36.3 °C	36.5 °C	○	○								○	市内スーパー (食品購入)	頭痛薬服用
/		°C	°C												
/		°C	°C												
/		°C	°C												
/		°C	°C												
/		°C	°C												
/		°C	°C												
/		°C	°C												
/		°C	°C												
/		°C	°C												
/		°C	°C												
/		°C	°C												
/		°C	°C												
/		°C	°C												
/		°C	°C												
/		°C	°C												
/		°C	°C												
/		°C	°C												
/		°C	°C												

\* 対面授業開始の2週間前の朝から、チェック項目に従って自身の体調管理をしてください。

\* 毎朝・夜の体温測定と症状の有無を記録し、備考欄には医療機関の受診状況や服薬の有無等を記入してください。

\* 対面授業開始の2週間前は不要不急の県外への移動を控えることを強く推奨します。帰省する場合も対面授業開始の2週間前には下関に戻り、外出を控えて体調管理に努めてくださ